

## 【山陰インバウンドニュース 2023 年 11 月号】

令和5年11月30日  
(一社) 山陰インバウンド機構

### 10月25日エアソウル米子便が復活！

10月25日に約4年ぶりに米子—ソウル便が再開し、インバウンド初便の搭乗率が100%になるなど好調なスタートを切りました。米子発仁川行きの運航再開記念ツアー（アウトバウンド）も満席になるなど、10月の搭乗率は好調。11月以降の予約状況も好調ですが、鳥取県では引き続きデイリー運航を視野に入れ、韓国でのプロモーションや韓国旅行会社への働きかけなど誘客対策に取り組むこととしております。

国際便路線の拡充・維持には、米子空港からの利用も必要不可欠です。国際定期便利用促進協議会（山陰地方で広域的に国際定期便の利用促進等を行うことにより、国際観光の増進を図ることを目的に経済団体、観光団体、行政など74団体で構成）では、アウトバウンド対策として、パスポート取得費支援やグループ旅行支援なども用意されています。韓国ほか海外へお出かけの方はぜひ各制度の活用もご検討ください。

（詳細→ <http://www.yonago-seoul.com/>）

当機構では、エアソウル公式HPで航空チケットを直接購入した方へ配布される特典クーポンブックに当機構が運営する観光アプリDAJP（「Discover Another Japan Pass」の略）の割引コードを提供し、韓国からのインバウンド客の利用・周遊促進に取り組んでいます。ほかにも韓国の旅行会社が造成販売する山陰両県に宿泊する旅行商品の販売促進に対する支援なども行っています。

エアソウル運航再開記念セレモニーの様子



### JNTO シンガポール事務所・広島県観光連盟と連携したモニター招請を実施しました！

当機構では、昨年度より JNTO（日本政府観光局）シンガポール事務所と連携したプロモーションに取り組んでおり、今年度は広島県観光連盟と共に、広島県と山陰のプロモーションを実施しております。

今月号では、11月上旬に行われたモニターツアーの様子についてご紹介します。

- ・日程：11月2日（木）～9日（木）の8日間
- ・テーマ：特別な体験（誕生日旅行）
- ・招請者：モニター、カメラマン、メディア関係者等7名

山陰エリアは2泊3日のコースで、出雲縁(いずもえん)での「シルバーリングをつくる」体験や小林工房での石見神楽面の絵付け体験、温泉津夜神楽の鑑賞などを中心に楽しんでいただきました。



今後は JNTO シンガポール事務所の WEB サイトにて、今回の招請ツアーに関する情報発信を実施していく予定です。今回の招請ツアーに関してご協力いただいた皆様に改めてお礼を申し上げます。

## 「山陰ツーリズム人材育成塾」の知識習得講座の聴講者を募集しています

9月21日(木)の開講式、第1回知識習得講座を皮切りに、島根大学、鳥取短期大学と連携し観光人材育成事業「山陰ツーリズム人材育成塾」を実施しています。各専門家、実践者を講師に迎えた講義やゼミ活動、先進事例の視察などを通じて山陰の観光中核人材の育成を目指しておりますが、そのうち知識習得講座については事前申込者限定で Youtube Live 配信をご視聴いただけます。



12月11日の第7回、12月18日の第8回と残り2回となりましたが、途中回からの参加・視聴も可能ですので、当機構 HP の聴講申込みフォームより、是非お申込みください。

知識習得講座案内ページ : [https://www.sanin-tourism.com/news\\_dmo/information/11356.html](https://www.sanin-tourism.com/news_dmo/information/11356.html)

## 令和5年度山陰インバウンドセミナー（12月22日開催予定）のご案内

2025年4月から10月まで開催される大阪・関西万博（EXP02025）は、2,820万人（うちインバウンド約350万人）の来場が見込まれており、地方のインバウンド振興につなげる大きなチャンスとして期待されています。また、11月末には開幕まで500日という重要な節目を迎える中、ますます注目も高まっています。

そこで今回のセミナーでは、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 川村様を講師とし、大阪・関西万博の最新動向や万博を契機とした観光推進についてオンラインでお話しいたします。

万博を活用したインバウンド施策を考える上での一助として、ぜひご参加ください。

### 記

1. 日 時：令和5年12月22日（金）14:00～15:00（60分）
2. 演 題：「大阪・関西万博の最新動向と万博を契機とした観光推進について」
3. 講 師：公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会  
広報・プロモーション局 地域・観光部 審議役 川村 泰正 氏
4. 開催場所：Web サービス「ZOOM」のウェビナー機能を利用
5. 参加費：無料
6. 申込方法：[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_ec-WWiXDRiu6cqG0B20i-A](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ec-WWiXDRiu6cqG0B20i-A)
7. 申込期限：令和5年12月15日（金）

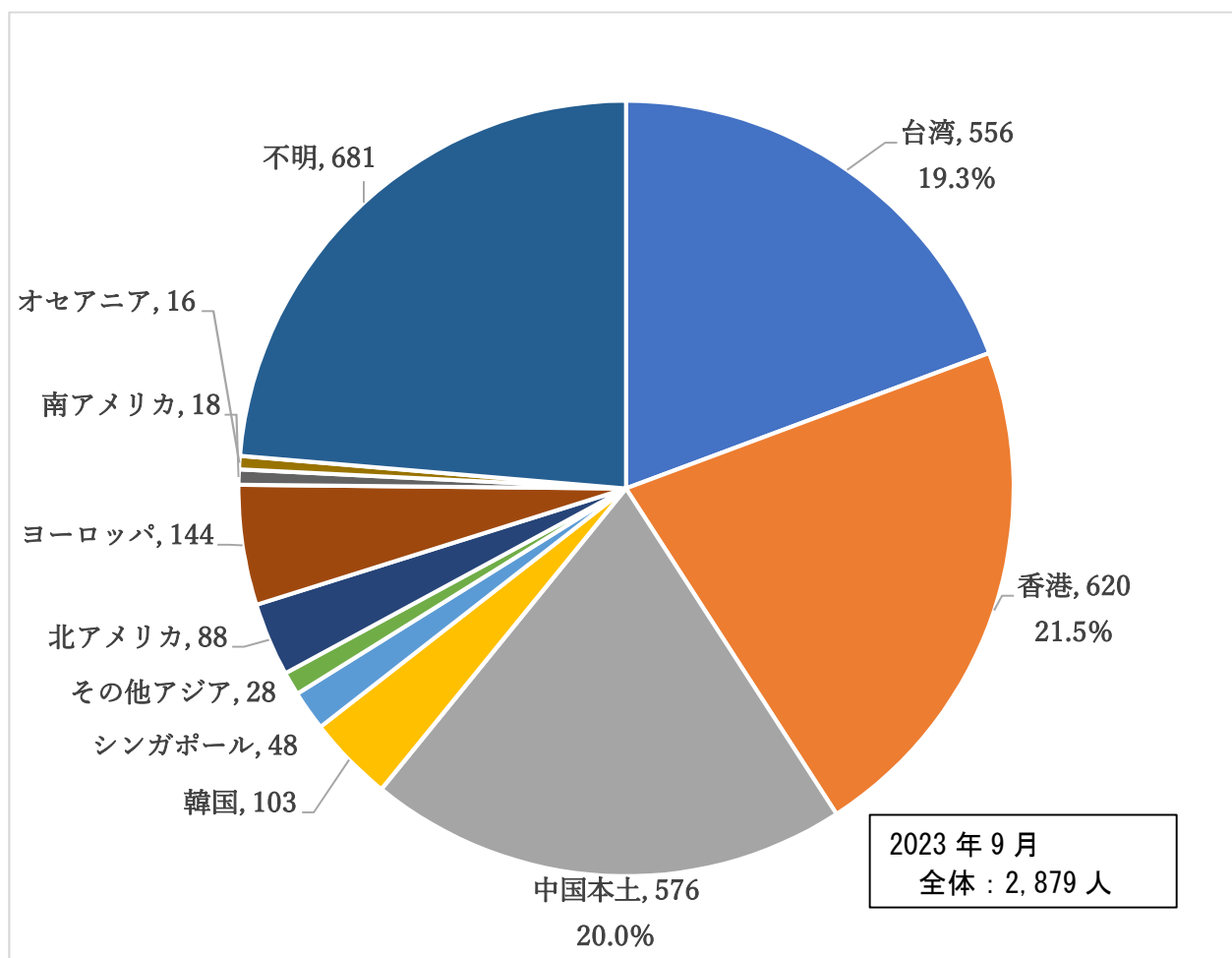
## 参考：山陰・観光案内所等への外国人訪問者数

当機構では山陰両県の観光案内所・観光協会様等のご協力をいただき、毎月各案内所等へ訪問した外国人観光客数やその国籍について集計を行っています。

山陰両県全体の外国人観光客の様子としてお知らせしますので、参考にご覧ください。

※各案内所等により細かな計測手法等には違いがあるため、あくまでも参考にご覧ください。

※今後掲載しない場合もありますので、ご了承ください。



## 観光関連統計等

山陰への訪日外国人延べ宿泊者数※観光庁宿泊旅行統計調査（従業員10人未満の施設を含む）

期間	山陰への訪日外国人宿泊者数（鳥取/島根）	比較
2023年8月	15,280人泊 （鳥取9,330人/島根5,950人）	（2022年8月）1,310人泊※ （2021年8月）2,030人泊※
【参考】日本全体の現状（2023年8月） （速報値）	10,095,050人泊 ※観光庁宿泊旅行統計調査 <a href="https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html">https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html</a>	（2022年8月）722,860人泊※ （2021年8月）612,700人泊※

※確定値